



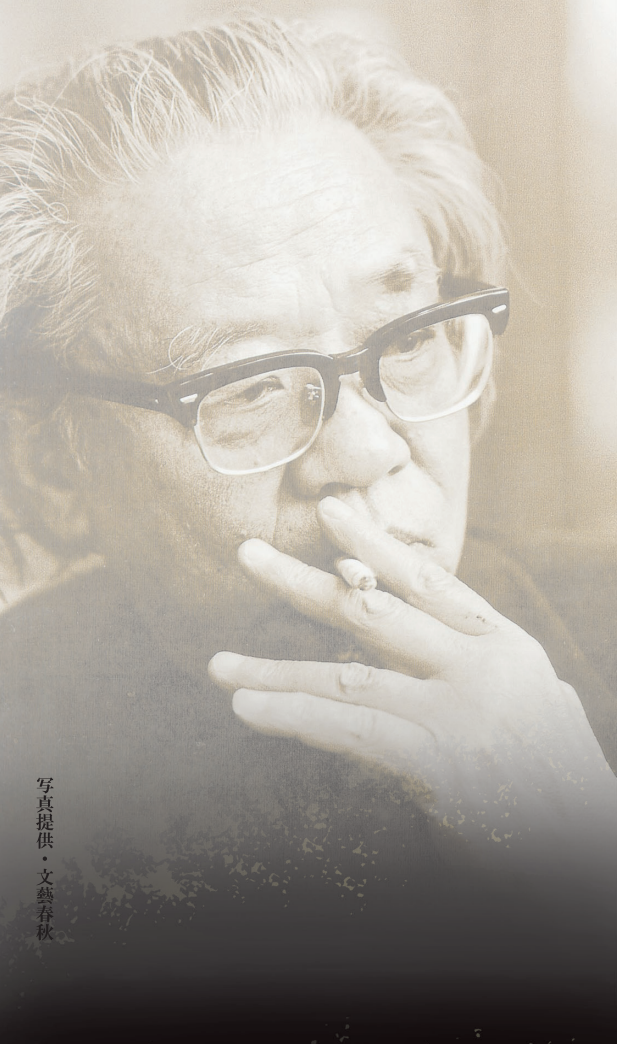
戦後八十年特別企画 前進座公演

北九州市立松本清張記念館プロデュース

松本清張Ⅱ原作 鈴木幹二Ⅱ脚色・演出

# 松本清張朗読劇シリーズ

―平和といのち―



写真提供・文藝春秋



中嶋宏太郎



浜名実貴



柳生啓介

2025年7月29日(火) 藍住町総合文化ホール

14:00 開演 『青春の彷徨』『或る「小倉日記」伝』

18:30 開演 『張込み』『球形の荒野』

〈チケット料金(税込・全席自由席)〉 前売 1回券 3,000円 / 2枚組券 5,000円  
当日 1回券 3,500円 ※当日は2枚組券の販売はありません

主催：前進座「松本清張朗読劇」実行委員会



# 戦後八十年特別企画 前進座公演

北九州市立松本清張記念館プロデュース

松本清張＝原作 鈴木幹二＝脚色・演出

## 松本清張 朗読劇シリーズ ―平和といのち―

### 『青春の彷徨』

昭和二十八年作。恋人同士の若い二人が、「美しい死」に憧れ、阿蘇や耶馬溪を彷徨い歩く。やがて悲哀と皮肉に満ちた結末が……。どこか心地よい初期短編の佳編。

### 『或る「小倉日記」伝』

昭和二十七年作。小倉在住時代の森鷗外を追及する、障害を持つ一人の若者と、その母……。情熱を注ぎこんだ果てに、努力が無に帰する人間の悲劇。それは、清張が生涯追い続けて止まぬテーマであった。芥川賞受賞の、清張の出世作。

### 『張込み』

昭和三十年作。平凡な日常生活を送っている主婦が、ある日突然元恋人の殺人犯に遭遇する。二人には共に悲惨な過去があった……。清張氏の故郷である北九州市の協力を得て挑む、戦後80年に送る、戦争の記憶。

### 『球形の荒野』

昭和三十五年作。芦村節子は旅で訪れた奈良唐招提寺で、外交官だった亡き叔父の独特な筆跡を見つけた……。終戦工作のため、祖国を捨てねばならなかった男の運命、戦争によって引き裂かれた父と娘の悲劇を描く、国際ミステリーの大作。

### 【前進座と松本清張】

前進座は、一九三二年（昭和六年）、河原崎長十郎・中村翫右衛門・河原崎国太郎らの青年歌舞伎俳優により創立、本年二〇二五年五月に九十四周年を迎える。歌舞伎作品のほか、歴史劇、現代劇、青少年向け音楽劇と幅広い舞台を創造し、大都市公演・全国巡演を展開している。

清張は昭和初期に映画『人情紙風船』などを観て以来、前進座の熱心なファンとなった。「翫右衛門を観る会」をつくり、さらに一九六八年には大佛次郎・海音寺潮五郎・井上靖・水上勉と五人で発起人となり、前進座を応援し次代を育てる「矢の会」を発足した。前進座での清張作品の上演は七作（戯曲三作、原作劇化四作）。また翫右衛門死去の際は弔辞も読んでいる（翫右衛門最後の舞台は京都南座での清張原作『左の腕』であった）。

そのような縁から二〇〇三年より北九州市立松本清張記念館プロデュースで「松本清張朗読劇シリーズ」がスタート。毎年清張作品から一作を選んで前進座が劇化。今日までに二十一作品のレパートリーとなっている。

2025年7月29日(火) 藍住町総合文化ホール

14:00 開演（開場 13:30・終了予定 15:45）『青春の彷徨』『或る「小倉日記」伝』

18:30 開演（開場 18:00・終了予定 20:45）『張込み』『球形の荒野』

〈チケット料金（税込・全席自由席）〉 前売 1回券 3,000円／2枚組券 5,000円

当日 1回券 3,500円 ※当日は、2枚組券の販売はありません

【後援】徳島市、藍住町、徳島新聞社、四国放送株式会社、朝日新聞徳島総局、ケーブルテレビ徳島株式会社、エーアイテレビ株式会社、FM徳島、FMびざん、全日本年金者組合徳島県本部、徳島県建設労働組合、徳島健康生活協同組合、生活協同組合とくしま生協、徳島県生活と健康を守る会、新日本婦人の会徳島県本部、徳島市民劇場、鳴門市民劇場、徳島でみれない映画をみる会

【協力】徳島健生協労組

【プレイガイド】平惣 全店

【チケット取り扱い】徳島県建設労働組合、全日本年金者組合徳島県本部、徳島でみれない映画をみる会、徳島市民劇場、鳴門市民劇場 他

【お問合せ】前進座「松本清張朗読劇」実行委員会 ☎770-0047 徳島市名東町3丁目566-2（岡方）

メール: seityou.roudoku.tokusima@gmail.com / TEL: 090-7575-3812 (岡) FAX: (088) 632-5428